

「郷倉」の活用を考える

～米沢街道地域づくり検討会～



下関地内にある「郷倉」

八月三日、「郷倉」の今後の整備と活用について考えようと村民会館会議室で米沢街道地域づくり検討会メンバーを中心に村との懇談会が行われました。

「郷倉」とは、元々、江戸時代からあるもので、年貢米の保管や穀物等を貯蔵する目的で郷村に設けられた共同穀倉のこと。

下関地内にある「郷倉」は、昭和十年八月二十六日に建築され、建築後七十六年が経過し、現在は古民具が多数保管されている状況となっています。

す。

懇談会では、「郷倉」の歴史的価値や渡辺邸を中心とした旧米沢街道の街並みにふさわしい利用価値などについて意見交換を行い、様々な意見が飛び交いました。

同検討会の米野紀男会長（上関）は「郷倉の活用については、たくさんの人たちに意見を聞いていきたい。そのうえで今後の方向性を見つけていきたい」と話していました。

「郷倉」の活用を考える検討会は今後も定期的に関催される予定です。

ダムの見学に子どもたちも興奮！ おおいしダム湖畔まつり

今年で二十五回目を迎えた「おおいしダム湖畔まつり」が七月三十日、大石ダム湖畔県民休養地で行われました。

雨の影響などで、予定していたカヌー体験や発電所見学は中止となりましたが、会場は大勢の家族連れや緑の少年団などでにぎわいました。

ステージ上では関川小児童による龍泉太鼓の披露や関川中吹奏楽部による演奏などが行われたほか、自然館と大石

ダム周辺では、魚のつかみ取りやダム見学なども行われました。

孫を連れて四人で新発田市から遊びに来た新保健二さんは、「このまつりに参加するのは三回目。今年は孫に発電所を見学させたいと思っていましたが、できなくて残念。でも、ダムを見学して喜んでいました」と話していました。

来年は晴天のもとで開催できるといいですね。



「子供たちに人気のあった木工教室。うまく「プラント」を作れたかな？」



清流荒川 2年ぶりに水質日本一

国土交通省が昨年実施した水質調査で、関川村を流れる清流・荒川の水質が全国で最もきれいだということが分かりました。過去には平成15年から平成17年の水質調査ランキングで3年連続の日本一となったほか、平成20年の調査でも日本一となり、今回2年ぶりに日本一に振り返りました。

この調査は、国が管理する全国165の河川を対象に実施したもので、全国で最も水質が良かったのは荒川など8道県の13河川。

水質は、水質汚染の元となる有機物の指標、生物化学的酸素要求量（BOD）の年間平均値で比較したもので、荒川など6河川はいずれも1㍍当たりBOD値が0.5mg/ℓの数値でした。

これからもきれいな荒川を大切にしましょう。

上関集落で 恒例の七夕まつり



八月七日、上関集落で恒例の七夕まつりが行われました。この行事は、上関子供会（佐藤和弘会長）の主催によるもので、当日は保護者や子どもたち約三十人が参加。願いの書かれた短冊や輪飾りなど色とりどりに飾りつけられた竹の小枝でリヤカーを飾り、夕方6時に上関集落センターを出発。子どもたちはリヤカーに結ばれたロープを引っ張り、約一時間半にわたって元気良く集落内を練り歩きました。

最初は恥ずかしさからか、なかなか声も出なかった子どもたちでしたが、時間が経つにつれ「竹の短冊七夕おくれよ」と子どもたちの元気でかわいい声が、太鼓の音色とともに集落内に響き渡りました。夕方とはいえ、三十度を超える暑さの中で、子どもたちは汗びっしょり。大好きなアイスクリームが配られると、暑さを忘れ、美味しそうにほおばりました。最後はみんな花火を楽しみ、夏の夜を満喫しました。

夏休みの思い出がまた一つ増えた！ ～タランペクラブ夏の陣～

夏休みも残りわずかとなった8月20日、大石川（鮎谷地内）でタランペクラブ（加藤克徳代表・鮎谷）主催の「夏の陣」が行われ、村内外から約40人の子どもたちと保護者が参加しました。

子どもたちは浮き輪や眼鏡を持って川遊びを楽しんだり、網を片手に魚やカニなどの生物探索をしたり自然の中での遊びを満喫しました。

藤井和映くん（下関・関川小2年）は「川の中で流されていくのが気持ちよくて、楽しかった。魚も捕りたかったけど、捕れなくてちょっと残念です」と少しがっかりしながらも友人3人との川遊びに夢中になっていました。

川遊びの後には、川の水を使って煮たじゃがいもを「熱い、熱い」と言いながら、自然の味を楽しんでいました。



県消防大会 関川村消防団（第6分団）が大健闘！

8月7日、さんさんと照りつける日差しの下、柏崎市総合体育館駐車場を会場に、第62回新潟県消防大会ポンプ操法競技会が行われ、小型ポンプの部に村上市岩船郡を代表して、関川村消防団が出場しました。

当日は、県内各地域からポンプ車の部に9チーム、小型ポンプの部に18チームが出場し、日ごろの練習の成果を競い合いました。結果、関川村消防団は18チーム中12位と健闘。

選手の皆さん、また選手を支えてきた家族の皆さん、本当にお疲れ様でした。

- 【出場選手】指揮者：新野大二郎（金丸）
 1番員：菅原将之（片貝）
 2番員：新野太一郎（金丸）
 3番員：八幡忠隆（片貝）
 補助員：菅原健（片貝）